

## ■安全に関するご注意 1

■ご使用前に、この「安全に関するご注意」をお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。  
お読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

<b>警告</b>	この表示を実行しない場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を実行しない場合、障害を負う可能性と物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■警告

■ケガなどをおこさないために

- ・お子さまや身体の不自由な方の一人での入浴は避けください。
- ・風呂フタに乗ったり、体重をかけないで下さい。おぼれたり、ケガやヤケドをする恐れがあります。
- ・塩素系洗剤と酸性洗剤を混ぜて使用すると有毒ガスが発生します。絶対にやめてください。
- ・風呂釜をご使用の場合は、排水栓をきちんと閉めて水がもらないようにしてください。
- ・浴槽内でお子様を遊ばせないで下さい。

### ■注意

■事故を起こさないために

- ・次の部分にのらないで下さい。転んでケガやヤケドをする恐れがあります。  
『カウンター』『椅子』『水栓』『浴槽』
- ・にごるタイプの入浴剤は、浴槽内が見えにくくなります。使用時は足元に注意して下さい。

■製品をいためない為に

●使わないで !!

浴室用中性洗剤以外の酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー、磨き粉、シンナー、アセトン、ベンジン、アルコール、薬品などは使用しないでください。またそれぞれの容器に表示されている注意事項を必ずご覧下さい。使い方を誤ると人体に悪影響を及ぼしたり、バスルーム全体や機械類が傷み水漏れ事故や、故障の原因になることがあります。

固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。水や湿気に反応して発生するガスがステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

タワシ・研磨剤つきのスポンジなど、硬いもので洗わないで下さい。  
(お手入れは「お手入れについて」をご覧になりお手入れください。)

強い衝撃を与えないでください。これらはすべて傷つき・ひび割れの原因となります。

## ■安全に関するご注意 2

### ■製品をいためない為に

#### ●やらないで !!

- ・かたいものでこすったり、たいたりしますと傷つき破損する恐れがあります。
- ・穴あけ・釘うちは絶対にしないでください。
- ・浴室内でタバコを吸ったり、その他の火気類 (コンロ・ストーブなど) を使用しないで下さい。

#### ●放置しないで !!

- ・浴室内でヘアピン・カミソリの刃などを放置するとサビが付着してとれなくなります。
- ・毛染め剤は、すぐに洗い流してください。
- ・カビとり剤は、すぐに洗い流してください。そのままにすると変色・破損の恐れがあります。  
特に金属部分 (ランドリーパイプ・シルバーシャワーヘッドなど) は錆が発生したりメッキが剥離する場合があります。
- ・洗剤、シャンプー類の原液が床面に付着したときはすぐに洗い流してください。そのままにすると変色の恐れがあります。
- ・油類が付着したときは、石けん液や浴室用中性で洗い落とし、さらに水洗いし、その後乾いた布で水気をとってください。

### ■浴槽

- ・70℃以上の熱湯を入れないでください。  
浴槽に70℃以上の熱湯を入れると浴槽が変形・変質の恐れがあります。  
湯温を調整してからお湯を入れてください。
- ・ビニールホースなど軟質塩ビ材やゴム類を置き放しにしないでください。  
ビニールホースなどの跡がつく恐れがあります。
- ・硫黄分 (温泉水) の使用禁止  
硫黄分を含んだ温泉水、入浴剤、硫黄泉・海水など塩分を含んだ水  
これらは浴槽を傷めますので、使用しないで下さい。  
(浴槽が変色したり金属部分が錆びるおそれがあります。)

## ■お手入れについて

### ■お手入れに必要な道具

- ・スポンジ (研磨剤のついていないもの)
- ・やわらかい布
- ・ハブラシ
- ・浴室用中性洗剤

### ■定期的なお手入れ

湯アカは乾いてからではおちにくくなります。毎日の使用後、排水するときに軽く水洗いしてください。そして、週に一度ほど定期的に浴室内全体のお手入れを行ってください。やわらかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤をつけて、水分、湯アカ、ホコリをふきとってください。浴室用中性洗剤のなかでまれに浴室を傷めるものがあります。目立たない部分で試された後、使用される事をおすすめします。また洗剤は早めに洗い流してください。掃除の時は必ず換気を行ってください。